

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【公表番号】特表2002-508431(P2002-508431A)

【公表日】平成14年3月19日(2002.3.19)

【出願番号】特願2000-539100(P2000-539100)

【国際特許分類】

C 09 K 3/00 (2006.01)
C 03 C 27/04 (2006.01)
C 09 J 5/02 (2006.01)

【F I】

C 09 K 3/00 R
C 03 C 27/04 D
C 09 J 5/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 6以上の炭素原子を有するヒドロカルビルによって置換した芳香族スルホン酸を、組成物の総質量を基準として0.5~3.0質量パーセント、及び

前記酸を溶解し、アルキルアルコール、芳香族もしくはアルキル芳香族溶媒である溶媒を、組成物の総質量を基準として97.0~99.5質量パーセント

含むプレワイプ組成物。

【請求項2】 ペイントされた表面もしくはガラス表面を処理する方法であって、
6以上の炭素原子を有するヒドロカルビルによって置換した芳香族スルホン酸を、組成物の総質量を基準として0.5~100質量パーセント、及び

前記酸を溶解する溶媒を、組成物の総質量を基準として90.0~99.5質量パーセント
含む組成物を含むプレワイプ溶液を前記表面と接触させること、及び

前記溶媒を蒸発させること

を含む方法。

【請求項3】 未硬化ウレタン接着剤を表面に接触させる工程をさらに含む、請求項2記載の方法。